

パロマガス瞬間給湯器

PH-16CWT・PH-16CWTL
(BL認定品)
PH-20CWT・PH-20CWTL
(BL認定品)

取扱説明書 保証書付



このたびは、ガス瞬間給湯器をお買い上げいただきありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解して下さるようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。
- この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

*取扱説明書を紛失された場合は、お近くのパロマまでご連絡ください。

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

△危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されることを表しています。
△警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
△注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示には次のような意味があります。



必ずお守りください

△危険

ガス漏れ時の処置

ガス漏れに気付いたときは①～③の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない

→ 火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

- ① すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める
- ② 窓や戸を開け、ガスを外へ出す
- ③ お買い求めの販売店またはガス事業者に連絡する



火気禁止

ガス栓を閉める

排気筒の定期点検

給排気筒（給排気トップ）が外れたりつまったり、ふさがっていないか点検する

→ 排ガスが室内に漏れて一酸化炭素中毒の原因となり危険です。

△警告

火災予防

機器および給排気筒・給排気トップの周囲には何も置かない

→ 火災の原因になります。

機器および給排気筒・給排気トップの周囲にスプレー缶を置かない、近付けない

→ 熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発のおそれがあります。

機器および給排気筒・給排気トップの周囲ではガソリン・ベンジン・スプレーなどの引火のおそれのあるものを使用しない

→ 火災、やけどの原因になります。

異常時の処置

異常な燃焼、臭気、異常音が感じられた場合は、運転を停止しガス栓を閉め「故障かな?と思ったら」(4ページ)に従う

地震、火災などの緊急の際は、自分の身の安全を確かめてから、あわてずに運転を停止する

*再びお使いになる前に必ずお買い上げの販売店かお近くのバロマまで点検を依頼してください。

△警告

使用ガス・使用電源について

ご家庭のガスの種類と機器の銘板に表示されているガスの種類が合っていることを確かめる、合っていない場合は使用しない

→ 爆発点火や火災の原因になります。

電源は、AC - 100Vを使用する

*おわかりにならない場合は合っていない場合はお買い上げの販売店かお近くのバロマまでご相談ください。



△注意

用途について

給湯・シャワー以外の用途には使用しない

→ 思わぬ事故の原因となります。

やけどに注意

使用中や使用直後は、機器本体や給排気筒や給排気トップとその周辺は高温になっているので、手をふれない

→ やけどのおそれがあります。

薬品・スプレー類に注意

機器と同室内で特殊薬品を使用したり、保管しない
シリコンを含むスプレーを使用しない

→ 気化した特殊薬品（パーマ液、アンモニア、イオウ、塩素、エチレン化合物など）やスプレー（ヘアスプレー、静電気防止スプレーなど）が機器内に入り、故障や不完全燃焼の原因になります。

機器の設置

機器の設置、移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼する

この機器は屋内用ですので屋外には設置しない

→ 風により炎が機器の外にあふれて火災のおそれがあります。

また雨水の侵入や炎が風にあおられて故障の原因になります。

増改築の際この機器の給排気トップを波板などで囲んで屋内状態にしない

→ 不完全燃焼や火災のおそれがあります。



給排気トップ

おねがい

飲用にお使いのときは

朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため、雑用水としてお使いいただき、その後飲用水としてお使いください。

雷時の注意

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがありますので雷が発生したときはすみやかに電源プラグをコンセントより抜いてください。（電源コードが埋込まれている場合は、元のブレーカーで切ってください。）雷が過ぎたことを確かめてから電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



補助具について

この機器用の付属品あるいは指定のもの以外は使用しないでください。

家庭用製品

本製品は家庭用ですので、業務用には使用しないでください。著しく機器の寿命が縮まります。

使いかた

準備と確認 (水抜きしてあるときは水抜き栓を確実にしめてください。)

1. 機器の下部
給水元栓を全開にします。
2. お湯の使用場所
給湯栓をあけ、水の出ることを確認してしめます。
3. 機器の下部
ガス栓を全開にします。
4. 機器付近
電源プラグをコンセントに差し込みます。

1 電源スイッチを押します

- 電源ランプ (緑) が点灯します。



2 湯温調節つまみでご希望の湯温にします

▼ 給湯温度のめやす

めもり	1 ぬるい	2	3	4	5	6 あつい
給湯温度 (°C)	約 37	約 41	約 47	約 55	約 67	約 75

*給湯栓からの出湯温度は設置条件 (季節・配管長さ等) で異なります。



3 給湯栓をあけると、お湯が出ます

- 燃焼ランプ (赤) が点灯します。



4 混合水栓でお好みの湯温に調節します

- 湯と水を混ぜて調節します。
(または、湯温調節つまみで設定湯温を変更します。)



5 給湯栓をしめると、消火します

- 燃焼ランプが消灯します。

知っておいてね

- 給湯栓をしぼりすぎると消火するようになっています。
- 給湯栓を全開にして使用すると、高温にならないことがあります。
(給湯栓を高温のお湯になるまでしぼってください。)
- 2ヶ所以上で同時にお湯を使用したり、断続的に使用すると湯温が不安定になることがあります。
- 万一、不着火・立消えなどがあれば自動的にガスが止まります。
(給湯栓を閉め、しばらく待った後再度給湯栓を開けてください。)
- 停電時・断水時は運転を停止します。再通電 (通水) するまで給湯栓を閉めておいてください。
- 停電時は電源スイッチを「切」にし、再通電後、使用方法にしたがって操作しなおしてください。
- ご使用後は電源スイッチを押して「切」(電源ランプ消灯) にしてください。

警告

- リモコン使用の場合、お風呂でお湯を使うときは、必ずシャワーリモコン (優先) を使用する
→ 勝手に温度を変えられてやけどのおそれがあります。
- シャワー・給湯の使用中は使用者以外はお湯の温度を変更しない
→ 突然、熱湯が出てやけどしたり冷水が出てビックリすることがあります。
- あつのお湯の使用直後に、ぬるい温度に設定を下けた場合、しばらく流してから使用する
→ すぐには湯温は下がりにくいため、やけどのおそれがあります。
- 給湯栓を開けたときの出始めのお湯は瞬間あついことがあるので手や体にかけない
→ やけどのおそれがあります。
- 湯量を少なくするときはゆっくり行う
→ 急に行くと瞬間あつのお湯が出る場合があります。
- 高温のお湯を使用後は湯温を「低温」に戻す
→ 次に使用のときに思わぬ高温のお湯が出て、やけどのおそれがあります。

❑ 冬期の凍結予防

冬期には凍結による機器破損防止のため必要な処置をしてください。

●配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、配管は水入口・湯出口まで保温材で覆うなどしてください。

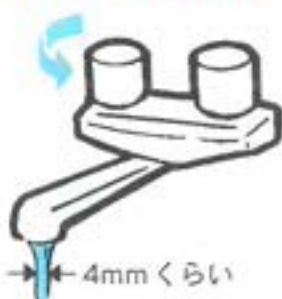
自動凍結予防装置による方法



気温が下がってくると自動的に凍結予防ヒータが作動し、機器内配管を保温します。

- 電源プラグは抜かないでください。
(電源プラグがはずれていると作動しません。)
- 停電時や異常寒気の場合は、「通水による方法」または「水抜きによる方法」で凍結予防してください。

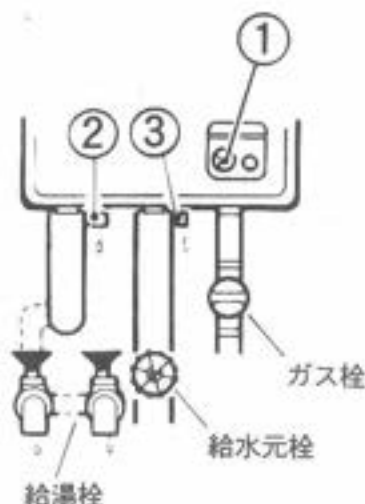
通水による方法 (異常寒気の際に有効)



本体だけでなく、配管・バルブ類の凍結予防に有効です。

1. 電源スイッチを「切」にします。
 2. ガス栓はしめておきます。(電源プラグは抜く必要はありません。)
 3. 給湯栓をあげ、少量の水(1分間に約200c.c.程度)を流したままにします。
 4. 流量が不安定になることがありますので、約30分後に再度流量を確認してください。
- 寒い日には多めに水を流してください。

水抜きによる方法



長期不在・異常寒気の場合は次の手順で機器内の水を抜いてください。

1. ガス栓をしめ、電源プラグをコンセントより抜きます。
 2. 給水元栓をしめます。
(寒冷地域などで不凍栓使用時は不凍栓をしめ給水元栓を全開にします。)
 3. すべての給湯栓を全開にします。
 4. 湯温調節つまみ①を「ぬるい」にします。
 5. 水抜き栓兼安全弁②と水抜き栓③をはずします。水が抜けます。
(排水量は約590c.c.です。床をぬらさないように容器で受けてください。)
- 再度使用するまでこのままにしておきます。

再びご使用になるとき...

1. 水抜き栓兼安全弁②と水抜き栓③をしめます。
 2. 給水元栓をあげ、給湯栓より水が出ることを確かめ、給湯栓をしめます。
- 通水を確認してからガス栓をあげ、電源プラグをコンセントに差し込んで「使いかた」にしたがってご使用ください。

凍結したときは...

- 凍結すると、機器の破損・異常をおこし、水漏れや空だきなどのおそれがあります。
- 凍結したときは、とけるのを待ち、水漏れや作動に異常がないかを確認してから、お使いください。
- 凍結防止せずに凍結して、機器を損傷させたり、凍結による水漏れにより床・壁等を汚した場合の修理・補修費用はお客様の負担となります。

長期間使用しないときは...

- 必ずガス栓・給水元栓をしめ、電源プラグを抜いて、水抜きを行ってください。 □「冬期の凍結予防」参照

⚠注意 井戸水・地下水をお使いの方へ
特に硬水使用の場合、沸いたお湯を機器内にためておかない

➡石灰分が付着してつまり、機器破損および水漏れの原因となります。

これを防ぐには、下記のようにすると有効です。

- ① 使用後、電源スイッチを「切」(リモコンがある場合はリモコンのスイッチを「切」)にしてから給湯栓を開けて器体内のお湯を出す
 - ② 給湯栓から冷たい水が出たら、給湯栓を閉める
- *井戸水・地下水をお使いになって生じた故障についての修理・補修費用はお客様の負担となります。

故障かな？と思ったら

●アフターサービスをお申しつけの前に次のことをお調べください。

症 状	お調べいただきたいこと（参照ページ）
お湯が出ない (点火しない・消火した)	●電源プラグが抜けていませんか。停電していませんか。（P.2） ●給水元栓は十分開いていますか。断水していませんか。（P.2） ●凍結していませんか。（P.3） ●給湯栓をしぼりすぎていませんか。（P.2） ●ガス栓は全開になっていますか。LPガスがなくなりかけていませんか。 ●安全装置が作動していませんか。（下記参照）

次のような場合は故障ではありません

現 象	理 由
水抜き栓兼安全弁からときどき水滴が落ちる	機器内に高い圧力が生じた場合、安全弁の働きによりときどき水滴が落ちることがありますが、水漏れではありません。 (床がぬれて困るときは、付属のビニールホースで支障のないところへ排水してください。 なお、ホースは中に水が溜らないように取り付けてください。)
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。しばらくすると消えます。
寒い日に給排気筒から白い煙が出る	外気温が低いときには排気ガス中の水蒸気が白く見えます。

安全装置が働いたときの処置方法

●この機器は燃焼ランプの点滅回数により、異常内容を示します。
ご使用中に安全装置が働いて運転が停止した場合は、下記を参考に処置してください。

点滅回数	異 常 内 容	処 置
連続点滅	不着火・途中失火 (立消え安全装置の作動)	●ガスの供給が不十分なときに作動することがあります。 (ガス栓は全開になっていますか。)
1	ファンモータの不具合 風圧スイッチの不具合	*点検・修理が必要です。
2	電磁弁回路の不具合	
3	フレームロッドの不具合	
4	空だき安全装置・過熱防止装置 (温度ヒューズ)の作動	●機器が冷えるのを待ってから（約3分）、出湯操作してください。
5	元電磁弁の不具合	*点検・修理が必要です。
6	電磁弁の不具合	

●機器の診断は、給湯栓・ガス栓をしめ、電源プラグを抜いて、お求めの販売店かパロマサービスショップに依頼してください。

点検・お手入れ

- △注意** *機器を安全・快適にお使いいただくために日常の点検・お手入れは定期的に必ず行ってください。そのときは電源スイッチを「切」(リモコンがある場合はリモコンのスイッチを「切」)にし、機器が冷えてから行ってください。
*機器やリモコンを分解すると故障や事故の原因になりますから絶対にしないでください。
*お手入れの際、指先には十分注意してください。



〈点検〉

- 機器のまわりに燃えやすいものはありませんか。
 - 運転中に異常音が聞こえませんか。
 - 機器や配管からの水漏れはありませんか。
 - ガスの臭気、水漏れはありませんか。
 - 給排気口(給排気トップ)が洗濯物、鳥の巣、積雪などでふさがれていませんか。
- *より長く安全にお使いいただくために2年に1度程度(使用頻度の高い場合には1年に2回程度)の定期点検を受けられることをおすすめします。お求めの販売店かパロマサービスショップまたは当社までご相談のうえお申し付けください。

〈お手入れ〉

- 機器の表面が汚れたときは、水気をかたくしぼった布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とし、乾いた布で洗剤分と水気を十分ふき取ってください。
- 浴槽、洗面台もこまめに掃除してください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石鹸などに含まれる脂肪酸とが反応し、青く変色することがあります。

おねがい

- 機器本体をクワシやブラシなどでこすらないでください。
- 中性洗剤以外の洗剤、シンナー、ベンジン、みがき粉、スチールウールなどは使用しないでください。表面がキズつきます。また、レンジクリーナーなどのアルカリ性洗剤は塗装がはがれるおそれがあります。
- 機器外装のお手入れの際、銘板と本体表示をはがさないでください。
- リモコンに水(湯)を直接かけて洗わないでください。
- 本体やリモコンは子供がいたずらしないように注意してください。
- 点検・お手入れ後は、給湯栓をあげ、機器が正常に作動するか確認してください。
- 故障または破損したと思われるものは使用しないでください。
- 不完全な修理は危険です。万一具合が悪くなって処置に困るような場合はお求めの販売店かパロマサービスショップまたは当社にご相談ください。

アフターサービス

サービス(点検・修理)を依頼される時

- 「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度確認し、それでも直らないときは、お求めの販売店かパロマサービスショップまでご連絡ください。
- ☞ アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 品名・型式名(銘板表示のもの)・ご購入日・ガス種
- 現象(できるだけ詳しく)
- 道順・目標

補修用性能部品の最低保有期間について

- 当社は通商産業省の指導により、当製品製造中止後7年(BL認定品は10年)を基準に補修用性能部品を保有しております。

連絡先

- 補修用性能部品についての詳細、ご贈答、転居等によりガスの種類・電源(周波数)が変わるとき、その他ご不明の点は、お求めの販売店かパロマサービスショップまたは当社までご連絡ください。
- 別添の「お客様ご相談窓口」をご参照ください。

製造年月について

- 製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。

(例)



仕 様

品 名		PH - 16CWT PH - 16CWTL	PH - 20CWT PH - 20CWTL	接 続	給 湯	R $\frac{1}{2}$ (15A)	
					給 水	R $\frac{1}{2}$ (15A)	
					ガ ス	「ガス消費量」参照	
型 式 名		PH - 16CWT (10) PH - 16CWT (20)	PH - 20CWT (10) PH - 20CWT (20)	電 源	使用電源	AC - 100V (50Hzまたは60Hz)	
種 類	給湯方式	先止め式			消費電力	下表をご参照ください。	
	給排水方式	強制給排水方式			電源コード長さ	2m	
設 置 方 式		屋内壁掛式		付 属 品		ビニールホース	
本体(機体)寸法		高さ615×幅350×奥行170mm		別 売 品	給湯リモコン(MC-65A、MC-65(1)A)、配管カバー シャワーリモコン(SC-65A、SC-65(1)A)、ケーブル		
重量(本体)		18kg					
点 火 方 式		放電点火式		安 全 装 置	●立消え安全装置 ●過熱防止装置 ●過電流防止装置 ●空だき防止装置 ●凍結予防装置(電気ヒータ 64W) ●過圧防止装置		
給湯温度制御		比例制御					
最低作動水量		2.5ℓ/分					
使用 水 圧		78.5~98.1kPa (0.8~10.0kg/c㎡)					
最低作動水圧		9.81kPa (0.1kg/c㎡)					

型式名		PH-16CWT (10)・(20)				PH-20CWT (10)				ガス接続
使用ガス (ガスグループ)	ガス消費量 kW (kcal/h)	出湯量(最大) ℓ/分			ガス消費量 kW (kcal/h)	出湯量(最大) ℓ/分				
		25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇		25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇		
都市ガス用	4C	34.9 (30000)	(16.0)	10.0	7.2	39.5 (34000)	(18.1)	11.3	8.2	R $\frac{3}{4}$ (20A)
	5A					39.5 (34000)	(18.1)	11.3	8.2	
	5C	34.9 (30000)	(16.0)	10.0	7.2	43.6 (37500)	(20.0)	12.5	9.1	
	6A	34.9 (30000)	(16.0)	10.0	7.2	43.6 (37500)	(20.0)	12.5	9.1	
	6B	33.7 (29000)	(15.5)	9.7	7.0	42.3 (36400)	(19.4)	12.1	8.8	
	6C	34.9 (30000)	(16.0)	10.0	7.2	43.6 (37500)	(20.0)	12.5	9.1	
	7C	34.9 (30000)	(16.0)	10.0	7.2	43.6 (37500)	(20.0)	12.5	9.1	
	12A	32.6 (28000)	(14.9)	9.3	6.7	40.7 (35000)	(18.6)	11.6	8.5	
13A	34.9 (30000)	(16.0)	10.0	7.2	43.6 (37500)	(20.0)	12.5	9.1	R $\frac{1}{2}$ (15A)	
LPガス用	34.9 (2.5kg/h)	(16.0)	10.0	7.2	43.6 (3.12kg/h)	(20.0)	12.5	9.1		

型式名		PH - 20CWT (20)				ガス接続
使用ガス (ガスグループ)	ガス消費量 kW (kcal/h)	出湯量 (最大) ℓ/分				
		25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇		
都市ガス用	4A	38.5 (33100)	(17.7)	11.0	8.0	R $\frac{3}{4}$ (20A)
	4B	39.0 (33500)	(17.9)	11.2	8.1	
	4C	39.5 (34000)	(18.1)	11.3	8.2	
	5C	43.6 (37500)	(20.0)	12.5	9.1	
	6A	43.6 (37500)	(20.0)	12.5	9.1	
	6B	42.3 (36400)	(19.4)	12.1	8.8	
	6C	43.6 (37500)	(20.0)	12.5	9.1	
	7C	43.6 (37500)	(20.0)	12.5	9.1	
	12A	40.7 (35000)	(18.6)	11.6	8.5	R $\frac{1}{2}$ (15A)
	13A	43.6 (37500)	(20.0)	12.5	9.1	
LPガス用		43.6 (3.12kg/h)	(20.0)	12.5	9.1	

型式名	消費電力(50Hz/60Hz)
PH-16CWT(10)	48W/48W
PH-16CWT(20)	48W/48W (6Cのみ65W/65W)
PH-20CWT(10)	48W/48W (5CとLPのみ65W/65W)
PH-20CWT(20)	65W/65W

*出湯量の()内の数値は、混合水栓で湯水を混合させた場合の計算値です。
 *本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

保証書

品 名	PH-16CWT・PH-16CWTL・PH-20CWT・PH-20CWTL	ガス瞬間給湯器
-----	---------------------------------------	---------

このたびは当社製品をお買上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置・使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

《無料修理規定》

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な設置・使用状態で故障した場合には、お買上げ販売店またはパロマ営業所・出張所・駐在所・パロマサービスショップが無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買上げの販売店またはパロマ営業所・出張所・駐在所・パロマサービスショップにご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買上げ販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、パロマ営業所・出張所・駐在所・パロマサービスショップへご相談ください。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買上げ後の取付場所の移動(取付工事の依頼が必要な機器の場合)、落下等による故障および損傷
 - 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、異常電圧、燃料や給水の供給事情などによる故障および損傷
 - 一般家庭用以外(例えば、業務用使用、車輛、船舶への搭載等)に使用された場合の故障および損傷
 - 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - 消耗部品の取替えおよび保守等の費用
 - 本書の提示がない場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

お客様	お名前	様	保証期間	お買上げ	年	月	日から1年間(BL認定品は2年間)
	ご住所	〒	販売店	店名			
	お電話			住所			
				電話番号			

株式会社 **パロマ**

〒467名古屋市長区桃園町6番23号
電話 052 (824) 5145



修理記録

年 月 日	修 理 内 容	サービス員⑧

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 ※保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店またはパロマ営業所・出張所・駐在所・パロマサービスショップにお問合せください。
 ※保証期間経過後の修理、補修用消耗部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。